

学校運営協議会 会議実施報告書

このことについて、「岐阜県立学校における学校運営協議会の設置等に関する規則」第8条第1項に基づき、次のとおり学校運営協議会を開催しましたので、その概要について報告します。

- 1 会議名 令和4年度岐阜県立郡上特別支援学校 学校運営協議会（第2回）
- 2 開催日時 令和4年10月21日（金） 10：00～12：00
- 3 開催場所 岐阜県立郡上特別支援学校 大和校舎体育館
- 4 参加者

会 長	板倉 寿明	愛知淑徳大学講師
副会長	水野 正文	郡上大和総合開発株式会社代表取締役社長
委 員	池戸 節子	社会福祉法人郡上市社会福祉協議会在宅福祉課職員
	石田 紀美江	元郡上市役所職員
	玉山 隆三	ダイアトップ株式会社代表取締役社長
	筒井 美希代	卒業生保護者代表（欠席）
	野田 美鈴	社会福祉法人ぶなの木福祉会理事長
	増田 雅幸	郡上市大和町栗巣地域住民
	山田 泰子	郡上市八幡町那比地域住民
	松本 学武	P T A会長
オブザーバー		
	森藤 文男	郡上市議会議員
学 校 側		
	服部 秀明	校長
	廣瀬 雅行	副校長
	安江 寿明	事務部長
	山田 智徳	教頭
	金田 麻巳子	小中学部主事（欠席）
	林 哲治	高等部主事
	長井 奈月	教務部長（教務主任）（欠席）
	横関 麻衣子	健康教育部長（保健主事）
	平野 倫史	生徒指導部長（生徒指導主事）
	深澤 文貴	進路指導部長（進路指導主事）
	石原 貴子	地域連携部長（特別支援教育コーディネーター）

5 会議の概要（協議事項）

(1) 校内見学

○小学部、中学部、高等部（大和校舎の2名）の活動を参観

(2) 令和4年度前期の学校運営について

○前期（4～9月）の学校運営と活動について

・行事、学習の様子の写真とともに説明

○新型コロナウイルス感染症の本校の状況について

○働き方改革について

○後期（10～3月）の学校運営と活動について

◎令和4年度の学校運営について全委員より理解と賛同を得た。

(3) 学校評価アンケート結果と取組について

○学校評価アンケート結果について

・保護者、生徒、学校運営協議会委員のアンケート集計結果の分析と考察を説明

意見1：保護者のアンケート回収率100%は素晴らしい。

意見2：アンケートの項目を工夫され、昨年度と比べて評価しやすかった。

教職員が楽しいと児童生徒も楽しく学校に通えるのではないかと。教職員も楽しむところは楽しむことが大切と考える。

意見3：保護者の評価が高い。学校の良さを実感できる。今年度の学校祭はどうか。

⇒小中学部と高等部の交流は、新型コロナウイルス感染症の感染防止の観点から控える。高等部の和太鼓の演奏は生で聞かせたいと考えている。一校舎体制になれば、このようなことはなくなり自然な交流ができると考える。

意見4：昨年度と比べると、アンケートの項目やまとめ方が改善されたのでとてもよい。

いじめの未然防止や早期発見の対応について、次回以降、事案があれば報告してほしい。

⇒次回、いじめの事案について報告する。

意見5：学校が安心安全な場所であると感じた。それが、高評価につながっていると考ええる。

意見6：1年半委員を務め、学校の方針や様子もわかり、大変共感できる。

気になる項目を選び、スパークチャートで改善が見えるようにするとよい。

意見7：企業経営のノウハウは、学校経営に大いに役立つので参考にするとよい。

意見8：小中学校では、月に一度ぐらいの割合で教育相談を行っていると聞くので、そうした機会を作ってはどうか。

⇒参考にしたい。

意見9：郡上市も令和6年には、大和町の小学校が一つに統合される。郡上別支援学校が一校舎体制になれば、統合された小学校との交流や地域の人との交流もますます期待できる。

意見10：学校運営協議会委員は力強い応援団である。これがこの学校の強みである。

◎学校評価アンケート結果と取組について全委員より理解と賛同を得た。

(4) 令和4年度後期の学校運営と取組について

○小学部、中学部、高等部の後期の取組について

○教務部、生徒指導部、進路指導部、健康教育部、地域連携部の後期の取組について

◎令和4年度後期の学校運営と取組について全委員より理解と賛同を得た。

6 会議のまとめ

第2回学校運営協議会では、学校評価アンケートの分析と考察を受けた後期の学校運営について、全委員より理解と賛同が得られた。

今年度の委員は、すべて昨年度から引き続き務めているため、学校運営に関してや各部の取組につ

いて、より浸透してきた感がある。委員の多くから、今後も、現在の運営や活動に対して自信をもって教職員が取り組んでほしいという、力強い意見をもらった。今回の学校運営協議会で得られた理解や賛同に対し、今後もさらに取組を検討し、期待されているような地域と共にある学校を目指して運営を継続、改善していきたい。